

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
デッサン実習2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	佐野真隆			実務 経験	有	職種	デッサン講師				
授業概要											
デッサンやクロッキーなどを通じて、観察力や描画力を高めます。											
到達目標											
デッサンの基本的要素(構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感など)を理解する。また、自分の絵を客観的に見られるようにするとともに、ものを見る力(観察眼)を養うことで同様に自身の作品に反映させることができるようになる。											
授業方法											
鉛筆でのデッサン実技が授業の主体になる。これまでデッサンの経験の有無は個人差があるため、描き易いモチーフから授業を進めていく。一つの課題が終わるごとに課題作品を講評する。他者の作品と比べることにより、自分の絵のくせや個性を発見できる。											
成績評価方法											
課題作品の評価を主体とする。また、授業参加度や授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業開始時に実技のポイントなどを説明するので遅刻厳禁。クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴムは毎回持参すること。課題作品はできるだけ授業時間内で仕上げるように留意すること											
教科書教材											
クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴム。参考書・参考資料等は授業中に指示する											
回数	授業計画										
第1回	【ガイダンス、鉛筆での明暗の階調】ハッチングやぼかしなど様々な表現技法を理解する										
第2回	【塗り絵制作】線画を立体的に見えるように明暗や質感を描く										
第3回	【煙を描く】練り消しを使った明暗表現を理解する										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
デッサン実習2	
第4回	【石膏デッサン】全体の構図や造形を捉える
第5回	【石膏デッサンく（2）】ハッチングやぼかしの技法を使って描写を詳細にする
第6回	【塗り絵制作（2）】ボールペンを使って線の集積で立体感を表現する
第7回	【風景スケッチ】奥行きのある風景を描写し、構図と遠近法を理解する
第8回	【人物クロッキー】人体のプロポーション、動きについて理解する
第9回	【ヌードデッサン】基本的な人体デッサンのプロセスを理解する
第10回	【ヌードデッサン(2)】骨格や筋肉の構造を意識して作品を仕上げる
第11回	【人物クロッキー(2)】クラフト紙やボール紙などの有色の紙に描く
第12回	【フォトレース】ポートレート写真をトレースし、プロポーションと動きの関係を理解する
第13回	【お菓子の箱を描く】図像と立体の違いを理解する
第14回	【静物デッサン(幾何形体、ビン、木)】全体の構図、質感の違いを考慮して描写する
第15回	【静物デッサン(2)】光源を意識した明暗を理解する